

## 白山山頂のご来光の儀式

日本三霊山のひとつである白山が神聖な儀式の場所であることは驚きに値しません。中でも特に見応えのある儀式に臨場するため、登山者たちは夜明け前に起き出して、標高2,702メートルの御前峰の山頂で日の出を迎えます。

天気の良い日には、日の出の一時間前に室堂の神社から太鼓の音が聞こえます。神主は高い木の下駄で険しい道を進み、頂上まで登ります。山頂に到着すると、神主は岩の上で日の出に向かい、集まった登山者たちに「万歳！」の唱和を促して、新たな日の到来を歓迎するとともに世界の平和と登山者の安全を祈願します。この霊峰の力を体感しつつ一日を始めるご来光の儀式は、記憶に残る体験です。